

2018年7月31日

各位

会社名 大塚ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 樋口 達夫
 (コード番号: 4578 東証一部)
 問合せ先 IR部長 小暮 雄二
 (TEL 03-6361-7411)

第2四半期連結業績予想 (IFRS) の修正に関するお知らせ

当社は、2018年2月14日に公表しました2018年12月期第2四半期累計期間(2018年1月1日～2018年6月30日)の連結業績予想を、下記のとおり修正します。

記

2018年12月期第2四半期(累計)の連結業績予想数値の修正

	売上収益	営業利益	税引前 四半期利益	四半期利益	親会社の所有者に 帰属する四半期 利益	基本的1株 当たり四半 期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	620,000	60,000	59,000	47,000	46,000	84.89
今回修正予想(B)	618,000	78,000	80,000	65,000	63,000	116.26
増減額(B-A)	△2,000	18,000	21,000	18,000	17,000	
増減率(%)	△0.3	30.0	35.6	38.3	37.0	
(参考) 前期第2四半期実績 (2017年12月期第2四半期)	595,361	49,506	48,437	43,368	42,426	78.29

【参考】

前回発表予想 為替レート US\$1=110.00円 €1=130.00円
 今回修正予想 為替レート US\$1=108.67円 €1=131.55円

修正の理由

当第2四半期累計期間は、仕掛研究開発であるセンタナファジン等について約90億円の減損処理による研究開発費を計上する見込みです。一方、販売促進費及び広告宣伝費等が計画値を下回る見込みであること、また、当社の関連会社であったReCor Medical Inc.を完全子会社化し、IFRSの定めによる既存の持分及び既存の契約関係の再評価益を約170億円計上する見込みであることから、営業利益、税引前四半期利益、四半期利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、計画値を大きく上回ることとなりました。

2018年12月期の通期連結業績予想につきましては、2018年8月8日の第2四半期決算発表時にお知らせする予定です。

(注) 上記予想は本資料発表時において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は本予想額と異なる可能性があります。

以上